

会費・募金へのご協力
ありがとうございました

平成 28 年度もみなさまの厚いご協力とあたたかいお気持ちを頂戴し、心より感謝いたします。
みなさまから寄せられた会費・募金は、今後も港南区の地域活動を支援していくため有効に活用してまいります。

平成 27 年度 赤い羽根共同募金・ 年末たすけあい募金のご報告



平成 27 年度の募金の活用先

○赤い羽根募金のつかいみち	
区内の福祉施設・団体	4,180,000円
県内他市区町村の福祉施設・団体	5,214,325円
港南区社会福祉協議会の事業費 (ふれあい助成金など)	5,597,666円
○年末たすけあい募金のつかいみち	4,900,075円
区内ボランティアグループや、各地区の社会福祉協議会への 助成などに活用されました。	

【活用の一例】



港南区内地区社会福祉協議会
福祉ネットワーク事業



港南区内障害者支援事業所
事業活動用車両(送迎車)整備

セキスイ製 ポータブルトイレ 無償交換のお知らせ

SEKISUI
【製造・販売元】
横水ライフテック(株)

対象製品確認方法

ひじ掛けと
背もたれに
すき間が
あります



すき間が
約10cm
あり



お問合せ 積水化学工業株式会社 ポータブルトイレ回収窓口

0120-011-578 (無料)

FAX 0120-231-756 (無料)
E-mail products_j@sekisui.com

受付時間 9:00~19:00 ※土、日、祝日、年末年始を除く

所在地 〒105-8450 東京都港区虎ノ門2-3-17

※お客様からご提供いただきました住所、氏名、電話番号などの個人情報は本件の対応以外には使用いたしません



社会福祉法人 横浜市港南区社会福祉協議会 (港南区社協ボランティアセンター)

〒233-0003 港南区港南 4-2-8 3 階 (そよかぜの家 3 階)

TEL : 045-841-0256 FAX : 045-846-4117

URL : <http://www.kounan-shakyo.jp/> E-mail : toiawase@kounan-shakyo.jp

編集 後記

ひと昔前と違って職場が遠方にある方が多く、職場を離れた後は近所になじみがないまま地域に暮らし歳を重ねていくことになりかねません。今回の取材では「ご近所の方々と楽しく過ごす時間を持つ」ことが、心の健康のため、またもしもの時の安心のためにどれだけ大切かをあらためて強く感じました。快く取材を受けてくださった 3 グループの方々に感謝申し上げます。(K.S)

港南区社会福祉協議会広報委員 植村敏勝 佐藤正市 滋賀喜美子 渡辺享子 伊藤 正 早坂由美子 笠原加代子 小林斉子

○この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金により作成しています。
○港南区社会福祉協議会では、事業計画・報告並びに収支予算・決算についてホームページに掲載しております。また冊子をご希望の方は事務局までご連絡ください。
○「社協だよりこうなん」音声訳版(テープ・CD)もボランティアグループ「港南音訳ボランティアいってんわ」の協力により作成しています。
ご希望の方は港南区社会福祉協議会までご連絡ください。

平成 28 年度 港南区社協 善意銀行(通年受付)

港南区の高齢者・障害者をはじめとする様々な方を支援するため、有効に活用しています。

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 11 月 1 日受付分)

【善意銀行寄付金】 335,324円

◎寄付者一覧 (順不同・敬称略) (平成 28 年 11 月 1 日現在)

港南消防署 親睦会、明るい社会づくり運動港南区協議会、
特定非営利活動法人 おもいやりライフサポート、株式会社 清光社、
港南区芸能連合会、下永谷地区社会福祉協議会、匿名でのご寄付 2 件

平成 28 年度 日本赤十字社資募募集運動(平成 28 年 5 月～)

国内外の救援活動や区内の救急法講習会の開催・罹災世帯への災害見舞金にあてられます。

【社資】11,678,186円 (平成 28 年 11 月 1 日現在)

「社協だよりこうなん」の広告を募集します!

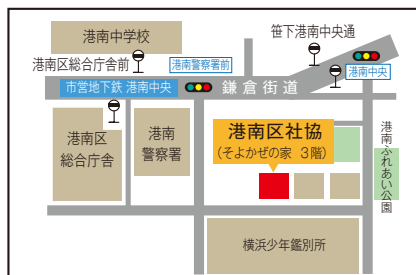
「社協だよりこうなん」は、港南区民を主な対象とした地域福祉の広報誌です。毎号 85,000 部を発行し、港南区にお住まいの方に配布されるほか、港南区にある関係施設や PR ボックス等にも置かれています。
詳細は下記連絡先までお問い合わせください。

配布先

自治会町内会、区社協会員団体、地域ケアプラザ、区役所、横浜市社協

お問い合わせ・お申し込みは

社会福祉法人 横浜市港南区社会福祉協議会
横浜市港南区港南 4-2-8 3 階 (そよかぜの家 3 階)
TEL 045-841-0256 FAX 045-846-4117
E-mail : toiawase@kounan-shakyo.jp



こうなん 71

社協だより

ボランティアセンター通信合併号

■発行 / 社会福祉法人 横浜市港南区社会福祉協議会 ■発行責任者 / 長 信男 ■発行日 / 平成 28 年 12 月

俺たち私たちにもできる 居場所づくり!



自分たちの住み慣れた町で住民同士が気軽に集まれる場所、何かあった時に助け合えるよう人と人が繋がる場所として“地域の居場所”に関心が高まっています。

自治会町内会館や地域ケアプラザ、個人宅など様々な場所でサロンや食事会などが開かれています。港南区でも、おしゃべりを楽しんだり、認知症・介護予防など、立ち上げた方々の想いを基に、それぞれの特徴を活かした地域の居場所づくりが広がっています。



どんなことをやってるの??

はじめたきっかけは?

続ける秘訣は??



どうやって人を集めたの?

近隣の方が楽しく気軽に集まれる「身近な元気スポット」そんな“あったらいいな”を“つくっちゃった”人達を広報委員が突撃取材! 立ち上げのエピソードをまじえ、居場所づくりの魅力に迫ります!!

私たちも作りたい! 俺たちにもできるかな!?

居場所づくりのはじめの一步、一緒にのぞいてみませんか?

取材記事は
中面に!!

※背景画像はイメージです。

身近なことから世界まで！メンバーも豊富！！

ウェルカム・サロン

高齢者が交流できる場をつくりたかった康興さんと、**外国出身者が集える場の必要性**を感じていた純子さん。そんな小野里さんご夫妻が、ご自宅で『ウェルカム・サロン』を開設。定年退職した地元の男性を集めてスタートし、外国出身の方や女性も加わって和気あいあいと肩肘の張らない居場所となっています。



嬉しい差し入れ！
手作りケーキ！！（参加者より）

ウェルカム・サロンでは折り紙や指体操、来たる東京オリンピックに向けた英会話など、**参加者それぞれが講師となり、得意なことを教え合っています。**

高齢の方も外国の方も垣根を越えて一緒に活動することで、お互いが刺激を受け、興味がさらに広がっていきます。それが**いつまでも元気でいられる秘訣**なのかもしれません。



和やかな雰囲気の中、多種多様な話に花が咲きます。



小野里さん
ご夫妻

information

開催日：毎月最終水曜日 10:00～16:00
場 所：横浜市港南区港南台 5-10-31
TEL：045-832-0507（小野里さん）
参加費：軽食 500 円、喫茶のみ 200 円

小野里夫妻 居場所づくりのワンポイント

自宅（サロン）に来てもらえることで生きがいを得られ、自分の居場所にもなっています。定年が近づき、これからどうしようと考えている人達にこそ注目してほしいですね。
“場所がない”という課題には、空き家の活用や、企業とのタイアップなど身近なところに解決のヒントが隠れています。手を差し伸べたい人がいても、遠くて来れないという現状もあります。そういう人達でも歩いて通える身近な居場所がもっと増えたらいいですね。

想いの数だけいろんな居場所！ みんな居心地の良い居場所！！

ご近所同士でランチ会！

自宅をつかった居場所

地域で耳にした「一人で食べるのはさびしい」という声をきっかけに、一人暮らしのご近所さんで「一緒に食事をしよう」と**自宅を開放して始めた**つどいがあります。つどいが始まり約1年、毎月1回10人程が集まります。

特別なイベントやプログラムがなくても、**各自が材料を持ち寄り、笑い合いながら皆でご飯を食べておしゃべりする**アットホームなひと時が生まれます。



いつも会うご近所さんでも話題は尽きません！



いつも来ている人が見えない時は、様子見がてら迎えに行くこともあります。



料理もみんなで作ります。

参加者の声

- 主人が亡くなって落ち込んでいた時、声をかけてもらいました。**みんなでご飯を食われて嬉しい！**
- 自分は家に人を招けるほどの場所がないけれど、ここみたいに場所を作って頂けると**そのお手伝いでお返しができる**んです。
- ヘルパーをしていた中で、**一人での食事がさびしい**というお年寄りたくさん出会いました。こういった近所の人達の間があれば皆が自由に過ごせていいですね。

立ち上げた方 居場所づくりのワンポイント

私もみんなと一緒に楽しんでいます。それぞれがお客様ではなく、やりたいことをできる範囲でやっています。

一緒に食卓を囲むのもポイント。

あえて何かを買わなくても、家にあるものを持ち寄ればそれでできるんです。無理なく続けることが大事ですね。

*ご自宅開催のためお名前・場所等は控えさせていただきます。

Café GSJ

東永谷地域ケアプラザの2階で月に1回ボランティアグループによるカフェが開かれます。こちらの特徴は**メンバー全員が地元の男性！**

退職後の男性向け講座「ケアプラザ楽習塾」で知り合った仲間達が、多くの人に喜んで頂けることをしたいとカフェをはじめました。講座でコーヒーを淹れデイサービスでふるまった際に得た「**こういうことで喜んで頂けるのか**」という新鮮な発見と感動が今に繋がっているそうです。「お菓子作りも皆が初心者。試作中に失敗しても**厳しく指摘されることなく**笑って改善していける雰囲気」が「**男だけ**」**ならではの共感点**♪とメンバーの高橋さんは笑顔で教えてくださいました。

お客様との会話や交流の時間を大切にしているのも大きな魅力の一つ！最近では地域の催しに呼ばれるなど、つながりが広がっています。



みんなのアイデアで新作メニューが生まれます！



メンバーの篠田さん



メンバーの高橋さん

ウェ이터さんがご近所ですべての人にも話しかけていいわ。

男性ばかりで活気があるわね。



お客様の声

お客様との楽しい会話で笑いが止まりません。



受付も手作り！

メンバー募集中！

ボランティアグループ「GSJ」ではメンバー加入者大歓迎！見学だけでもウェルカム！！ぜひ一度いらしてください。お問合せは東永谷地域ケアプラザへ TEL：045-826-1097

地元の男性たちが大活躍！

GSJ 居場所づくりのワンポイント

お互いしばられず「好きでやっている」ことが大事です。メンバー同士が名前前で呼び合い、時折の飲み会も楽しみにしながら、いろんな人となつながらにはどうするかを考えてきました。お客様が来てくれるので外の人達とも交流できるのが嬉しいですね。



手づくりクッキー

時間をかけて丁寧に抽出したコーヒーは格別です！



カフェ情報

《Café GSJ》
毎月第2月曜日 14:00～16:00
東永谷地域ケアプラザ2階 ボランティアコーナーにて
☆人気メニューは男性達の手作りスイーツと地元上大岡の珈琲店監修こだわりのハンドドリップで淹れる「GSJオリジナルブレンド」（各100円）